

「人生100年時代」  
高齢者から若者まで誰もが幸せを実感できる  
住みたいまち菊川市！！



**KIKUGAWA**



令和5年度 市政懇談会資料



3 change  
hance  
challenge

「行政は一番のサービス業」

キーワードは  
3つの C

チェンジ!

サービス業並みのおもてなしにチェンジ



チャンス!

地方への関心の高まりをチャンスと捉え



チャレンジ!

失敗を恐れずチャレンジしていく



# 進む人口減少・少子高齢化

■日本の人口は、今後50年で3割減少(1.26億人→0.87億人)

■2022年の全国の出生数が80万人を下回った(約77万人)

⇒急速なスピードで少子化が進行

■静岡県の人口は、2022年の1年間で約2万5千人の減少

⇒日本人のみでは約3万3千人の減少

※人口は総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」、厚生労働省「令和4年人口動態統計」

※推計人口は国立社会保障・人口問題研究所(社人研)「日本の将来推計人口」

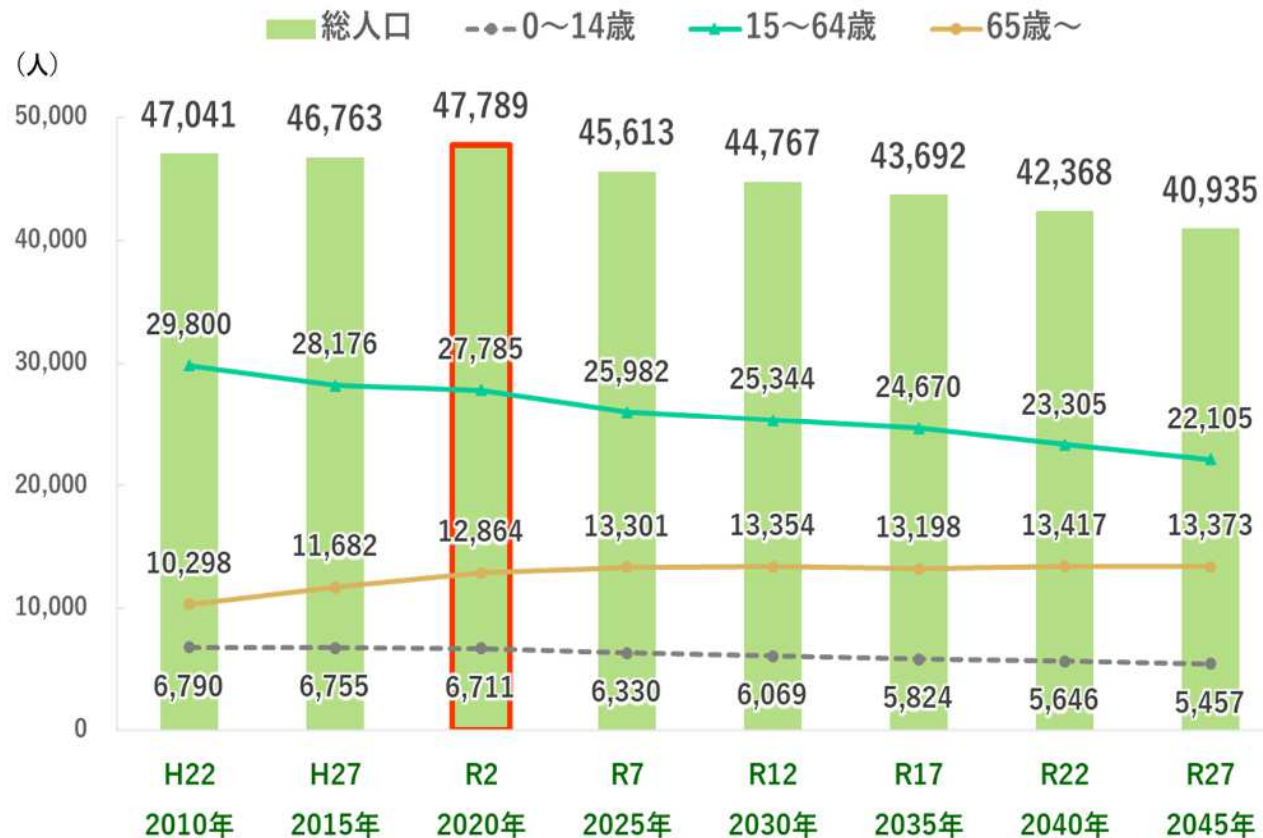
# 菊川市のこれまでの人口と今後の人口推計

■2020年国勢調査の結果、前回(2015年)調査から1,026人増

⇒県内で人口増加は4市町のみ！

■住民基本台帳人口は、2020年から3年間で860人減少

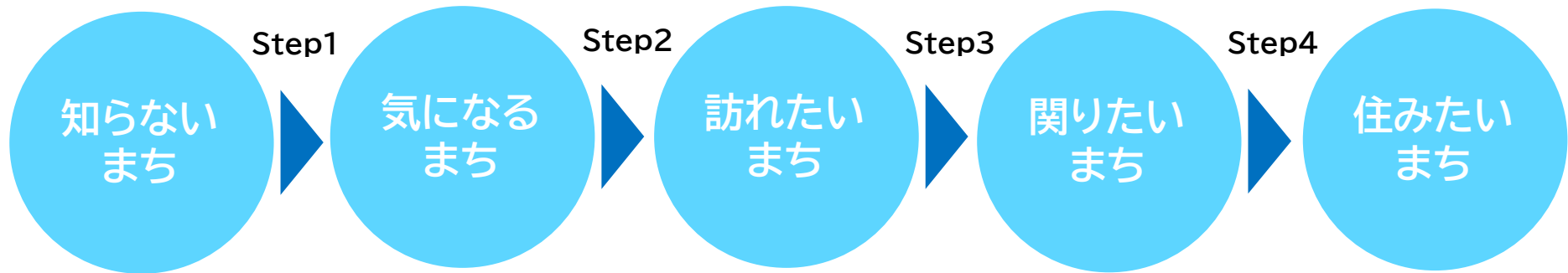
⇒社人研の人口推計においても、菊川市の総人口は減少していくことが予測！



※2020年以前は国勢調査数値（各年10月1日現在）、2025年以降は国立社会保障人口問題研究所推計値。  
 ※住民基本台帳人口は、各年1月1日現在の人口。

# 「住みたいまち菊川市」の実現に向けて！

人口減少、少子高齢化が進む中、未来に向かって活力ある菊川市を維持していくため、本市の魅力を生内外に継続的に発信し、多くの人を呼び込む取組を進めます。



Step1

**Discovery** (発見)

菊川を**知ってもらおう** 機会の増加

▶ 認知度の向上

Step2

**Exchange** (交流)

菊川に**来てもらおう** 機会の増加

▶ 交流人口の増加

Step3

**Engage** (関係)

菊川と**関わってもらおう** 機会の増加

▶ 関係人口の増加

Step4

**Settlement** (定住)

菊川に**住んでもらおう** 魅力の増加

▶ 定住人口の増加

# 恵まれた住環境を知ってもらおう！

## ■いなかだけで“アクセス良好”

静岡市と浜松市のほぼ中間に位置し、通勤・通学に便利！  
都市部より地価が安く、住環境にも恵まれています。

## ■温暖な気候で“雪が降らない！”

菊川市の年間平均気温はおよそ16℃！  
温暖な気候に恵まれ冬も雪が降らず過ごしやすいまちです。

第3位

「街の幸福度ランキング2023」

大東建託株式会社

静岡県内第3位！



移住促進パンフレット 移住フェアへ出展

## Discovery (発見)

# 市の魅力・市民の活躍を知ってもらおう！



## SNS・dボタンを活用し積極的に情報発信！

・ SNS 情報発信件数 R1 : 577件 → R4 : 3,576件

約6倍

・ SNS フォロワー数 R1 : 4,003件 → R4 : 18,936件

約4.7倍

※ SNS : 市公式Facebook・Instagram・旧Twitter「X」・LINE・YouTube・dボタンの合計

Discovery (発見)

# 「深蒸し茶」発祥の地・菊川を 知ってもらおう！

## 『深蒸し菊川茶』 地理的表示 (G I) 保護制度登録！

『深蒸し菊川茶』と『菊川市』が全国や世界各国に広く認知されるようPR活動を推進。  
県内外の茶商・都内百貨店等での取り扱い増加や、企業連携が進むなどの効果！！



新たな「菊川茶ファン」の獲得・消費拡大に向けた取組も実施！





Exchange (交流)

# ひとに優しいまち きくがわ に来てもらおう！



## “菊川チャバチュー”

小学生や高校生、警察官、夫婦、手話サークルなど、19組63人が参加。大勢の市民(聞く側)が見守る中、バラエティに富んだ愛を茶畑に向かって思いっきり叫びました♪



Exchange (交流)

# 菊川の自然や風景を体感しに 来てもらおう！

## 市内の観光スポットや店舗を自転車で周遊!!

JR菊川駅前と菊川市営保養センター「小菊荘」の2か所で、レンタサイクルを開始。2024年2月まで無料で利用でき、市内の店舗や施設で試食や体験・利用が割引されるお得なクーポンもプレゼント！



Engage (関係)

# ビジネスを通して関わってもらおう！

## 菊川市産業支援センター えん がわ en-gawa

新たに人が集まる賑わいスペースとして「菊川市産業支援センター en-gawa」を開設（R6年3月）  
カフェのような雰囲気、「人」と「ビジネス」の「縁」をつくる、菊川駅前の「コミュニティ空間」とします。



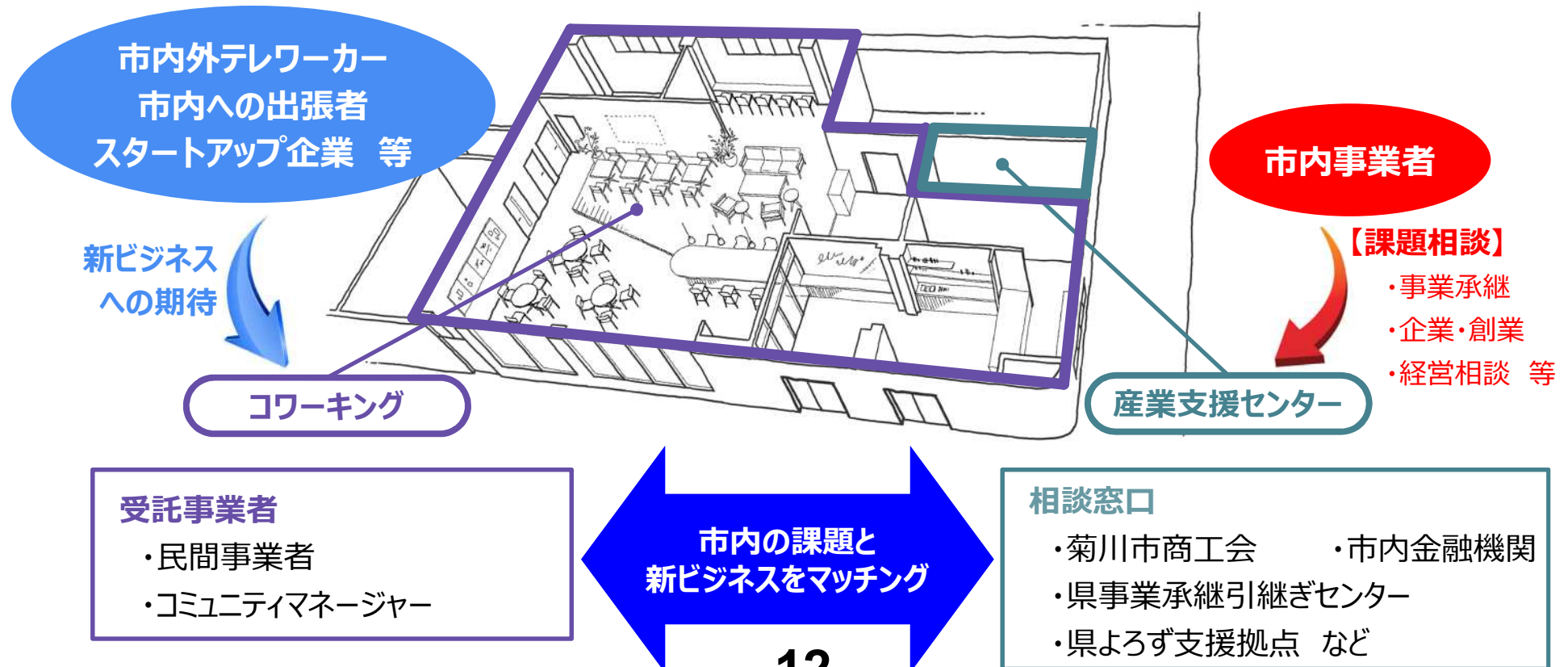
Engage (関係)

# ビジネスを通して関わってもらおう！

## 菊川市産業支援センター えん がわ en-gawa

事業の継続に向けて「まずは何を相談したらよいか、わからない」との声を受け止め  
市内事業者の事業承継や経営強化などの相談を受け

各分野の専門家につなげたり、市外の新しいビジネスとのマッチングを提供する環境を整えます



Engage (関係)

# 地域と若者をつなげ 関わってもらおう！

住みたいまちを自分たちで！若者が活躍できるまちへ！

「まちに賑わいをつくりたい」「大好きな菊川の魅力を伝えたい」と、市内外の高校生や大学生が菊川のまちづくりに参画。若者主体の活動が活発に行われています。



Engage (関係)

# 地域と若者をつなげ 関わってもらおう！

「わかもののまちサミット2023」を菊川市で開催！

【全国初】菊川市こども・わかもの参画宣言 を発表！

名古屋、京都に  
続き3カ所目の  
開催！

今後、こどもや若者のまちづくりへの参画等について、市全体で取り組んでいく姿勢を明確にするため、「菊川市こども・わかもの参画宣言」を発表！



こども・若者の意見を反映し「こども・わかもの参画宣言」を策定！

## Settlement（定住）

# 住み続けてもらうため 安心な子育て環境を整備！

菊川市で子育てする全ての人々が安心して子育てできる環境を整えるため！

子育て家庭の経済的負担を軽減！

### 「こども医療費」の無償化

令和5年10月から、0歳から高校生年代までの医療費を完全無償化！

**通院費** 無料(回数制限なし)

**入院費** 無料      **食事療養費** 無料

※保険適用分のみ対象



切れ目のない支援を実施！

### 「こども家庭センター」令和6年度開設

全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ切れ目のない支援を行う拠点「こども家庭センター」の開設を準備中！



# 住み続けてもらうため 充実した教育環境を整備！

未来を担う子どもたちが元気で安全・安心に育つ環境づくりのため、通学路や学校施設など教育環境の整備を進めます。また、ICT機器を効果的に活用した「きくがわ21世紀型授業」や、学校と地域で連携協働して子どもを育てる菊川市小中一貫教育・「学びの庭」構想を推進します。



【小中連携の英語交流授業】

【ICT機器を活用した授業】



## Settlement (定住)

# 住み続けてもらうため 健康で元気に暮らせるまちへ！

市民・地域・行政が一体となった健康づくり、介護予防の取組を推進！

## 健康寿命「お達者度」(男性)県内トップ！

「お達者度」とは、65歳の方が介護を受けたり、病気で寝たきりになったりせず、自立して健康に生活できる期間を数値化したもの。市民の皆さんが積極的に健康増進や介護予防などに取り組んでいただいた成果が表れました！ ※令和2年「お達者度」市町別(静岡県公表)

### ■男性

### ■女性

| 順位 | 市町  | お達者度(年) | 順位 | 市町   | お達者度(年) |
|----|-----|---------|----|------|---------|
| 1  | 菊川市 | 19.45   | 1  | 御殿場市 | 22.57   |
| 2  | 裾野市 | 19.44   | 2  | 湖西市  | 22.54   |
| 3  | 袋井市 | 19.30   | 3  | 森町   | 22.23   |
| 4  | 湖西市 | 19.18   |    | ：    |         |
| 5  | 三島市 | 19.06   | 17 | 菊川市  | 21.54   |
|    | 静岡県 | 18.59   |    | 静岡県  | 21.57   |



## 身近な場所でお気軽&お手軽に健康チェック！

「茶ちゃっと！出張健康チェック」(出前行政講座メニュー)

保健師・栄養士が市内各所へ出張し、無料で健康チェックや健康相談を実施。専用車両や各種計測機器は、企業版ふるさと納税制度により(株)南山堂様からいただいた寄附金で購入しました。



## Settlement (定住)

# 「人生100年時代」を自分らしく生きるために！

## 住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう！

高齢者が自らの健康に関心を持ち、健康づくりや介護予防などの活動に参加できるよう、ニーズに沿った取組を推進しています。また、認知症を予防したり、認知症について理解を深めるための講座を開催する等、さまざまな活動を行っています。



【地域の介護予防活動に専門職を派遣】



【認知症サポーター養成講座】



菊川市版人生会議ノート  
「私のこれからノート」

# さらに住みやすい、住みたくなるまちへ！

快適な生活環境のため、幹線道路・生活道路などのインフラ整備

## 掛川浜岡線バイパス（赤土高橋工区） 15億9,680万円※

小笠地域市街地の交通混雑の解消と、市南北を繋ぐ主要路線として改良工事を引き続き進めるとともに、大規模災害時における緊急輸送路としての基盤強化を図ります。



※赤土高橋工区は赤土セブンイレブンから南側、県道につながるまでの区間。事業費は実績額と今後の見込額を合算した額。

# さらに住みやすい、住みたくなるまちへ！

快適な生活環境のため、幹線道路・生活道路などのインフラ整備

## 都市計画道路 青葉通り嶺田線（市道井矯堂線） 25億円以上※

小笠地域市街地を東西に結ぶ幹線道路。牛湫川に架かる小松洗橋の架け替えを早急に進め、通行機能の向上と歩行者・自転車の安全を確保します。

※土地・建物調査など未実施のため、見込額となっています。



## 大須賀金谷線 6億2,600万円

菊川地域の東西の軸線となるアクセス道路を整備することにより、緊急車両等の円滑な通行と地域住民の生活環境の向上を図ります。



さらに住みやすい、住みたくなるまちへ！

## J R 菊川駅の南北自由通路整備事業



直接的  
効果

駅南北の利便性向上、移動円滑化、  
駅周辺の魅力向上 など

効果が「まち」全体に波及

人口増加、消費拡大、税収増

南口駅前広場の混雑緩和、周辺道路の混雑緩和  
CO<sub>2</sub>削減、交通事故減少、通学路や避難所へ  
のアクセス、安全性向上 など

まち全体  
への効果

### 工事スケジュール

| 時期                     | 内容                            |
|------------------------|-------------------------------|
| 令和5年7月<br>～令和8年9月頃     | 一般車乗降場を移設<br>(一般車代替乗降場は駅前交番前) |
| 令和5年12月下旬<br>～令和8年3月下旬 | 仮駅舎利用期間                       |
| 令和8年3月下旬～              | 南北自由通路完成                      |
| 令和8年9月頃～               | 一般乗降場復旧<br>(東側ロータリー使用可)       |
| 令和8年9月頃<br>～令和9年9月頃    | 既存駅舎・仮駅舎等解体工事                 |

※工事等の詳細は、市ホームページ  
をご覧ください！



# さらに住みやすい、住みたくなるまちへ！

## 駅南北をつなぎ、まちをつなぎ、人の“わ”を広げる取組を推進 菊川駅周辺の活用について



これまで頂いた意見を積み上げ



魅力的なまちづくりのアイデアを取り込むため…

未来を担う高校生、大学生、住民の皆さまとワークショップを開催

## 駅北まちづくり



駅周辺のポテンシャルを活かして…

駅北まちづくり研究会を通して地権者が中心となって新たなまちづくりの実現に向けて検討している

# 行政は一番のサービス業！

きくがわの魅力を市内外に発信し、多くの人を呼び込む取組を進め、「住みたいまち菊川市」を実現するため、職員一人ひとりが持つ力を最大限に発揮し一丸となって取り組んでいます。

## ① 笑顔での挨拶や接遇

“サービス業並みのおもてなし”に挑戦！！

## ② 効果的な魅力発信

きくがわの魅力を創出し、職員一人ひとりが  
“広報マン(ウーマン)”となり発信！！

## ③ 前例にとらわれない発想

予算をかけず 知恵を絞って、  
“新しい取組に積極的”に挑戦！！



# 進む地球温暖化・脱炭素社会の実現へ

## 「ゼロカーボンシティ宣言」

令和5年2月13日、菊川市は2050年までに市域の二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」に市民、事業者と一体となって取り組むことを宣言しました。



## 【脱炭素社会の構築に向けた市の取組】



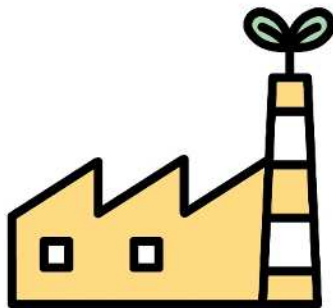
自然エネルギー利用促進補助金



省エネ家電製品購入補助金



生ごみ処理機器購入事業費補助金



中小企業等省エネ設備導入促進事業費補助金



環境出前講座  
「きくがわ★みらくりーん」



鈴与商事（株）と「ゼロカーボンシティの実現に向けた包括連携協定」

「ゼロカーボンシティ達成」のキーマンは市民の皆さん、環境に配慮した生活を！



# 自然災害の頻発化、激甚化

## 令和4年 台風第15号 (令和4年9月23日~24日)



### 被害概要

建物：準半壊1件、床上浸水4件、床下浸水93件 土砂崩れ：120か所で発生  
道路：最大で市道25か所が通行止（高橋地内の市道東173号線など）

# 菊川水系の治水対策

お茶香る心豊かななまちを水害から守る地域づくり

## →菊川水系流域治水プロジェクトの推進

国・県・市の関係機関で発足。協議会の設置は愛知県の庄内川に次いで全国2番目。県内では初の試み。



## 内水被害軽減に向けて！

菊川水系流域プロジェクトに位置付けられた黒沢川流域等の内水被害軽減を図る取組を推進します。

河道掘削（川の中に堆積している土砂を取り除く工事）により、水が流れる面積を広くする取り組みを行っているほか、内水被害軽減のために必要な治水対策の検討を実施し、効果の検証を行っています。

# 河道掘削(国交省直轄河川事業)



**約1.3メートルの  
水位低減効果がありました!**

6.58m 河道掘削を行わなかった場合の水位



約1.3メートル

5.33m 河道掘削後の最高水位

**河道掘削**

※菊川5.2km付近  
水位はいずれも  
推定値です。

平成28年度から、菊川及び牛湫川の本川、支川で約31万 $m^3$ の土砂を搬出しました。河川の流下能力が大幅に確保され、令和4年9月23日の台風第15号の時には、**1.3mの水位低減効果**が見込まれました。

# 菊川市防災対策強靱化事業基本構想

予想される大規模地震や毎年のように発生する豪雨等から市民の生命と財産を守るため

- ・ 豪雨による浸水被害が頻発する市南部地域の浸水対策を実施
- ・ 災害対策本部と被災地を結ぶアクセス幹線道路の冠水対策を実施
- ・ 災害対策本部が入る建屋（以下「災害対策本部棟」という。）の整備

## 国・県と連携した治水プロジェクトの推進や市役所敷地一帯の防災機能強化



# 地域防災の要「消防団員」の確保に向けて

地域防災の中核的存在として、消防団が果たす役割はますます重要になっている。一方で、現在の団員数が団員定数を満たしていないのが現状。



## 消防団員の負担軽減・処遇改善・活動環境の見直し

- ・ 消防団査閲大会を昨年度から廃止し、団員の負担となっていた短期集中訓練から、定期的な訓練に変更
- ・ 出動報酬の増額や、消防ポンプ車を運転するために必要な準中型免許の取得補助



このまちの歴史を受け継ぎ  
さらに住みよいまち“菊川”へ